

★ 「THE LOYAL RONINS」 の各章と 「いろは文庫」 の各章との対照表		
I. UNSHEATHING THE SWORD	第1章 剣はさやから抜かれる	前半：？ 途中：いろは文庫第25回 後半：？
II. HOW A DAIMIO MET HIS DEATH	第2章 大名は、どのように死を遂げたか	？
III. THE MOTHER OF SIR STRAIGHT-GROVE	第3章 立林(立林只七一武林唯七)卿の母	前半：？ 後半：いろは文庫第14回
IV. SIR UNCONQUERABLE MEETS THE MESSENGERS FROM YEDO	第4章 不破(不和勝右衛門一不破数右衛門)卿は、江戸からの使者に会う	いろは文庫第24回の後半
V. SIR BIG-ROCK RECEIVES THE LAST FAVOR FROM HIS LORD	第5章 大石卿(大星由良之助一大石蔵之助)は、彼の領主から最後の恩寵を受け取る	前半：？ 後半：いろは文庫第25回
VI. THE CLANSMEN PREPARE TO DEFEND THE CASTLE	第6章 一門の人は、城を守る準備をする	いろは文庫第26回
VII. SEALING THE COMPACT	第7章 約定に封をする	いろは文庫第26回
VIII. THE STORY OF A YOUNG WIFE'S SORROW	第8章 若妻の悲しみの物語	いろは文庫第20回+第23回のはじめ
IX. THE CONTEMPTIBLE BEHAVIOR OF THE TWO COUNCILLORS	第9章 2人の顧問官(家老)の卑劣な振る舞い	？
X. WHAT OCCURRED AT THE RESTAURANT OF THE ROYAL CHRYSANTHEMUM	第10章 高貴な菊の料理店で何が起きたのか	いろは文庫第9回+第10回のはじめ
XI. THE OLD, OLD STORY	第11章 昔、昔の物語	いろは文庫第10回
XII. SIR KIRA	第12章 吉良卿	？
XIII. SIR BIG-ROCK DIVORCES HIMSELF	第13章 大石卿は離婚する	？
XIV. THE STORY OF DOCTOR BUTTERFLY-COTTAGE	第14章 医師蝶庵の物語	いろは文庫第34回の前半
XV. SIR CLIFF-SIDE'S STRANGE ADVENTURE	第15章 片岡卿(片岡伝五右衛門一片岡源五右衛門)の奇妙な経験	いろは文庫第27回+28回
XVI. THE GOD FOX	第16章 神の狐	前半：いろは文庫第28回 後半：いろは文庫第34回の後半
XVII. CONVULVULUS OVERHEARS A CONVERSATION	第17章 ヒルガオは、会話を立ち聞きする	いろは文庫第19回
XVIII. SIR UNCONQUERABLE PERFORMS AN ACT OF JUSTICE	第18章 不破卿は、正義の行為を行う	？
XIX. MISS QUIET'S DOWER	第19章 お静の遺産	いろは文庫第3回+第4回
XX. SIR BIG-ROCK WINNWS THE RICE	第20章 大石卿は、米を選別する	いろは文庫第79回+第80回

XXI. THE MOTHER OF SIR COMMON	第21章 コモン卿(原郷右衛門一原惣右衛門)の母	いろは文庫大 81回+82回
XXII. MR. NOBLE-PLAIN	第22章 高貴な平原(天野屋利兵衛)氏	?
XXIII. SIR BIG-ROCK DEPARTS FOR YEDO	第23章 大石卿は、江戸に出発する	いろは文庫第87回+22回の後半+35回の挿絵
XXIV. SIR HATCHET'S LETTER TO HIS WIFE	第24章 手斧(鉞寺十内一小野寺十内)卿の妻への手紙	いろは文庫第87回・88回・89回をまとめる
XXV. THE MEETING IN THE SPRING-HILL TEMPLE	第25章 春丘寺(泉岳寺)の会合	?
XXVI. SIR SHELL AND HIS FAMILY	第26章 貝(安蘇貝十郎左衛門一磯貝十郎左衛門)卿と彼の家族	いろは文庫第11回
XXVII. SIR BIG-ROCK MAKES REPARATION TO HIS WIFE	第27章 大石卿は、妻に償いをする	?
XXVIII. THE MISSION OF SIR HAWKS-GROVE	第28章 鳶森(鳶森助右衛門一富森助右衛門)卿の任務	いろは文庫第21回
XXIX. SIR RED-FENCE AND HIS BOTTLE	第29章 赤垣(中垣玄蔵一赤垣源蔵)卿と彼の酒ビン	いろは文庫第15回
XXX. SIR BIG-ROCK'S FAREWELL TO LADY PURE-GEM	第30章 大石卿の純玉御前(葉仙院一遙泉院:浅野匠頭の妻)との別れ	いろは文庫第7回の前半
XXXI. MARSHALING THE CONSPIRATORS	第31章 共謀者を組織する	前半: ? 後半: いろは文庫第21回の前半
XXXII. SIR SMALL-GROVE	第32章 小林卿(吉良の家老)	いろは文庫第23回
XXXIII. SIR BIG-ROCK'S GIFT	第33章 大石卿の贈り物	いろは文庫第7回の後半
XXXIV. RETRIBUTION	第34章 仇討ち	?
XXXV. THE COMMENTS OF THE CROWD	第35章 群衆の批評	いろは文庫第16回
XXXVI. SIR RED-FENCE WINS GOLDEN OPINIONS	第36章 赤垣卿は、絶賛を得る	いろは文庫第17回
XXXVII. SUMMONING THE WITNESS	第37章 目撃者の召喚	いろは文庫第7回の一部+第8回
XXXVIII. BURNING THE INCENSE	第38章 香を焚く	?
XXXIX. THE RONINS REJOIN THEIR LORD	第39章 浪人らの主君との再会	?
XL. THE RETURN OF THE EXILES	第40章 国外追放者の帰還	※この部分は齋藤の創作

「いろは文庫」は、全18編・54巻・108話の出来ている。その中から、29回分を抜き出して英訳して話の順序に並び替え、忠臣蔵の重要な事件で「いろは文庫」が描いていない場面については他の本(「赤穂四十七士伝」や「誠忠義士銘々伝」など)で補ったという。「THE LOYAL RONINS」の各章で空欄となっている箇所が、「赤穂四十七士伝」などで補ったところか。「?」は不明。最後の40章だけが齋藤修一郎の創作。しかし「赤穂四十七士伝」は幾種類か存在し、幕末には「皇朝史略」を著した水戸藩の学者青山延光が文政12(1829)年に漢文で著したものが多く読まれたようだ。しかしこの本は「義士」一人一人の伝記になっており、「忠臣蔵」の重要な事件を記したのではない。また「誠忠義士銘々伝」は、幕末に出版された錦絵の絵本で、義士47人それぞれの錦絵に、名前や年齢や役職など、一人一人の情報を詳しく記したものだ。この二つの本では重要な事件を補えない。ではどの本で補ったのか?